

事業所名

こどもサポート広場ころる

支援プログラム(参考様式)

作成日

2024 年

12 月

1 日

法人(事業所)理念		お子様一人一人が「自分の色(個性)を発揮できる場所」を作る										
支援方針		①お子様が「来たいな」「落ち着くな」という関係性・場所を目指します。 ②お子様の考え・価値観・思いを尊重します。支援者の思いを押し付けません。 ③お子様の強み(できること)に着目します。強みを伸ばし、弱み(できないこと)を補う方法を考えます。										
営業時間		平日	11 時	0 分	から	20 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	※ 基本的には保護者の方に送迎をお願いしております。難しい場合のみ送迎を実施します。
		土・日・祝	8 時	30 分	から	17 時	30 分	まで				
支援内容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・余暇活動(お子様がしたい活動:料理、工作、運動遊び、イベント) ・自立に向けた支援(家電の操作、掃除や整理整頓) ・生活リズムの検討、忘れ物への対策を検討する等生活をサポートする ★課題終了後にポイントを授与→ポイント数に応じて買い物、料理、工作などお子様がしたいことに取り組む。										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法士を中心とした感覚統合、日常動作訓練 ・姿勢を保持する力の向上を目指す活動 ・運動器具を用いた粗大運動、微細運動 ・ビジョントレーニング 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・公認心理師を中心とした心のケア(お子様の悩みを解決する、ストレスの把握・発散) ・教員免許保持者を中心とした学習サポート ・自己理解を深める課題 										
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士を中心とした言語訓練 ・コミュニケーションスキルの向上(状況説明、気持ちを伝える方法を知る等)を目指す課題 ・語彙や表現のレパトリーの拡大を目指す課題 										
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・SST(ソーシャルスキルトレーニング)、絵カード等を使用した状況把握課題、場面に応じた適切な言動を知る課題 ・ルールやマナーを意識した小集団活動 ・気持ちをコントロールする方法を検討・実施 										
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・支援終了後に5~10分程度振り返りを行い、支援中の様子やお子様への効果的な支援を共有します。 ・育児についてお悩みがあれば別途時間を設け、相談援助を行います。 ・半年に一度個別支援計画の評価を行い、改めて支援の方向性を保護者の方と決定します。 						移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご要望に応じて関係機関(学校等)と連携します。 →お子様が学びやすい、落ち着いて過ごせる環境が大切。学校など関係機関と連携・助言を行い、環境面へのアプローチを行います。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員や他事業所担当者との連携を行い、お子様に一貫した支援を提供します。 						職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・2カ月毎:社員研修を実施。 ・3か月毎:委員会(感染症対策、虐待防止、身体拘束適正化)の開催 ・適宜:個別支援計画会議の開催、支援の評価 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー ・外出イベント:ころる遠足(宮島等) ・部活動(サブゲー部、料理部、ボードゲーム部、アート部、科学部、社会体験部等)※1月に1回程度開催 										